

市町村名		竹富町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	干立地区防災機能改善事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(3)-江-エ 情報通信基盤の整備		
担当部課名	防災危機管理課	事業実施 年度	平成 29	～ 令和 1	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	西表島干立地区の金座山に津波避難施設を整備し、津波等の自然災害に対応する防災力の向上を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	○年度	合計	
	A. 予算現額	9,828	14,796	118,965		143,589	
	B. 執行済額	9,828	14,796	118,965		143,589	
	うち 交付金充当額	7,862	11,836	80,877		100,575	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	
執行状況の説明	当初の予算通り適切に執行できたと考える。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	○年度	○年度	
	環境省のモニタリング調査業務実施 工事基本設計業務	目標	業務実施				
		実績	業務実施				
	避難路調査実施設計	目標		業務実施			
		実績		業務実施			
避難路整備工事 工事施工監理	目標			業務実施 工事完了			
	実績			業務実施 工事完了			
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	○年度	○年度	
	津波避難施設【避難路】の整備完了	目標	環境モニタリング調査・工事基本設計・測量調査	避難路調査実施設計	工事施工監理・避難路整備完了		
		実績	環境モニタリング調査・工事基本設計・測量調査	避難路調査実施設計	工事施工監理・避難路整備完了		
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R2年度	R3年度	○年度	○年度	○年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	整備した避難路を活用した避難訓練(2回以上/年)を実施することにより、本事業のあり方について検証する。	目標	2回	2回		
		実績	未実施	1回		
	避難訓練参加者にアンケート調査を実施し、安心・安全に避難できるか(80%)を含め、本事業のあり方について検証する。	目標	80%	80%		
		実績	未実施	未実施		
状況説明	<p>【R2年度】 ・避難訓練(2回以上/年)を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により避難訓練が困難であった為、未実施。避難訓練が未実施の為、アンケートによる検証も未実施なので、次年度以降に検証を行う。</p> <p>【R3年度】 ・当初目標としていた避難訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり目標値の2回を下回ったが、避難路を活用した避難訓練【夜間訓練】を11月に1回行い、自主防災組織を中心に避難訓練が実施でき、地域住民の半数程が参加し、自主防災力の向上が図られた。 ・夜間の避難訓練実施のため、後日アンケートによる検証を行う予定だったが未実施だったため、令和4年度において実施する。</p> <p>【 年度】 .</p>					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>【R2年度】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により避難路を活用した避難訓練は未実施であるが、適正利用に向けて定期的な清掃を実施。</p> <p>【R3年度】 ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、開催回数が目標値に達することが出来なかったが、整備された避難路を活用することにより安全に避難することができた。 ・地域住民は避難路までの経路を分かっているが、訓練に参加した観光滞在者においては、避難路が集落の端の方にあるため分かりにくく避難経路案内図の増設の検討を行う。</p> <p>【 年度】 .</p>	<p>【R2年度】 ・当該事業において避難経路案内図を設置したが、観光滞在者等地域住民の方にも分かり易く、迅速に避難できるよう自主防災組織において避難経路案内図の増設の検討。</p> <p>【R3年度】 ・当該事業において避難経路案内図を設置したが、観光滞在者等地域住民の方にも分かり易く、迅速に避難できるよう自主防災組織において避難経路案内図の増設を行う。 ・新型コロナウイルス感染症への対策及び、実際に避難訓練の実施を行い出てきた課題の解決に向け自主防災組織において、安心・安全に避難できる体制づくりの見直し。</p> <p>【 年度】 .</p>

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R2年度】 ・金座山周辺の自然環境を継続的にモニタリングし、避難路を適切に維持管理していく。 ・災害時に迅速に避難できるよう避難訓練を実施するとともに、参加者にアンケート調査を実施し訓練の検証を行う。 ・自主防災組織を立上げ地域住民の災害への意識を高めるとともに、地域住民及び観光滞在者を含めた安心・安全に避難できる体制づくりの検討。</p> <p>【R3年度】 ・金座山周辺の自然環境保全に今後も継続的にモニタリングし、避難路を適切に維持管理。 ・自主防災組織を中心に地域住民の災害に対する意識の向上と、観光滞在者等他地域の方にも分かり易く、迅速に避難できるよう避難経路案内図の増設等、安全に避難できる体制づくりを構築する。</p> <p>【 年度】 .</p>
--

市町村名 **竹富町**

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	西表東部公園整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上
担当部課名	まちづくり課	事業実施年度	平成29 ~ 令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所 III-9

事業内容
西表東部地区に公園を整備し地域住民の福祉向上を図るため、遊具施設等の公園整備工事を行う。

実施方法
 直接実施
 委託
 補助
 負担
 その他()

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計
	A. 予算現額		64,859	195,917	197,264	143,591
B. 執行済額		64,439	195,917	197,264	139,475	597,095
うち 交付金充当額		51,550	109,523	157,811	111,580	430,464
執行率(%) (B/A)		99.4%	100.0%	100.0%	97.1%	99.2%
執行状況の説明	適正に予算執行ができた。					

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
・公園整備基本設計作成	目 標	作成実施				
	実 績	作成実施				
・公園整備基本設計作成 ・西表東部公園整備実施設計の完了 ・用地取得業務の完了	目 標	作成実施	実施 実施			
	実 績	作成実施	実施 実施			
・西表東部公園整備実施設計の完了 ・用地取得業務の完了 ・公園整備工の実施	目 標	作成実施	実施	実施		
	実 績	作成実施	実施	実施		
・公園整備基本設計作成 ・公園整備実施設計作成及び用地取得業務 を実施 ・公園整備工事、トイレ(追加分)設計の実施	目 標	作成実施	実施	実施	実施	
	実 績	作成実施	実施	実施	実施	
・公園整備実施設計及び用地取得業務を実施 ・公園整備工事、トイレ(追加分)設計の実施 ・公園整備工事、野生生物の侵入対策として猪垣 フェンスやハブ返し等の設計の実施	目 標		実施	実施	実施	実施
	実 績		実施	実施	実施	実施

	成果目標(指標)	進捗状況					
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
事業期間中の 成果目標	・西表東部公園整備基本設計の完了	目標	完了				
		実績	完了				
	・西表東部公園整備実施設計の完了 ・用地取得業務の完了	目標	基本設計完了	実施設計完了			
		実績	基本設計完了	実施設計完了			
	・公園整備工事の完了	目標	基本設計完了	実施設計等完了	整備工事の完了		
		実績	基本設計完了	実施設計等完了	整備工事の完了		
	・公園整備工事の完了	目標		実施設計完了	整備工事の完了	整備工事の完了	
		実績		実施設計完了	整備工事の完了	整備工事の完了	
	・公園整備工事の完了	目標			整備工事の完了	整備工事の完了	整備工事の完了
		実績			整備工事の完了	整備工事の完了	整備工事の完了

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
		R3年度	○年度	○年度	○年度	○年度 目標/発現年度
事業完了後の 成果目標	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果					
	施設利用者満足度(80%以上)を含め、当該施設のあり方をアンケートで検証する。	目標	80.0%			
状況説明	【R3年度】 ・R3年度一部供用開始により実施した、施設利用者満足度アンケートを実施した結果、93.5%の満足(やや満足含む)となっており、目標値を達成した。 【 年度】 ・					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R3年度】 ・利用目的については、遊びが56.6%、憩いが43.5%となっており、コロナ禍において、住民の運動不足や安らぎの場として更なる期待ができる。 【 年度】 ・	【R3年度】 ・アンケート検証であった意見や要望等を参考に施設の更なる充実を図る必要がある。 【 年度】 ・
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【R3年度】 ・要望のあった案内板の設置など施設の更なる充実を図り、安心・安全な公園管理に取組み、施設利用者の満足度の向上につなげていく。 【 年度】 ・
--

市町村名	竹富町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	登録有形文化財(建造物)なごみの塔周辺整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-5-(ア) 文化産業の戦力的な創出育成
担当部課名	竹富町教育委員会社会文化課	事業実施 年度	令和 元年	~	令和 年度	III-3-(2)
事業内容	登録文化財を活用した観光を推進するために、危険建造物となっている登録有形文化財(建造物)なごみの塔の修理工事を行う。					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		令和元年度	○年度	○年度	○年度	合計
	A. 予算現額	16,280				16,280
	B. 執行済額	16,280				16,280
	うち 交付金充当額	12,310				12,310
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
執行状況の説明	登録有形文化財(建造物)なごみの塔の修理工事及び石積みの崩落防止工事を含む周辺整備事業を当初予算の計画通りに執行した。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			R1年度	○年度	○年度	○年度
	登録有形文化財(建造物)なごみの塔修理工事の実施	目標	実施			
		実績	実施			
		目標				
		実績				
	目標					
	実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			R1年度	○年度	○年度	○年度
	登録有形文化財(建造物)なごみの塔修理工事の完了	目標	塔・土台基礎石積みの工事完了			
		実績	塔・土台基礎石積みの工事完了			
		目標				
		実績				

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R2年度	R3年度	○年度	○年度	○年度 目標/発現年度
なごみの塔の限定公開イベント(年12回)の際に等に昇降する延べ人数 1560人/年	目 標	1560人	1560人			
	実 績	未実施	未実施			
登録文化財を活用した観光を推進する上で、なごみの塔の修理工事により危険が除去されたと感じる住民の割合	目 標		80%			
	実 績		75%			

事業完了後の成果目標 状況説明	【R2年度】 ・塔への昇降イベントを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントの自粛が余儀なくされ、目標を達成することができなかった。
	【R3年度】 ・当初予定をしていた成果目標はイベントの開催が難しいことから成果目標を追加し、住民へのアンケートを行った。
	【 年度】 ・

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

<p>【R2年度】 ・地元公民館と日常管理や、活用する方法について意見交換を行った。塔の昇降については新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から実施することができなかった。</p> <p>【R3年度】 ・竹富島の住民に対し、工事により安全が確保されたかどうかのアンケートを実施した。61世帯より回答があり、安全が確保されたと回答したのは46世帯75%であり、目標の80%には届かなかった。</p>	<p>【R2年度】 ・塔への昇降は文化財を活用した観光の一つであるが、観覧者の安全管理の為、公民館の付き添いが必要であることから、当面の間イベントの開催が難しい。そのため、来島した観光客には昇降せず、階段の手前から塔の歴史を感じながら安全に眺望を楽しんでいただく。さらに、修理により塔の見学が安全になっているのか、住民の目線で確認する必要がある。</p> <p>【R3年度】 ・アンケートの回答から、崩壊等に関する不安の声は無かったが、扉を乗り越えて塔に登る人がいる等の目撃があり、乗り越えに対する対策(案内板等)が必要である。</p>
--	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R2年度】 ・文化財の価値を享受できる安全な公開の方法を検討する。</p> <p>【R3年度】 ・アンケートの結果、扉を乗り越えて塔に登る人の目撃情報があるので、注意喚起の看板等の設置に取組み、文化財の価値を活かした観光資源として島の観光に活かせるように検討する。</p> <p>【 年度】 ・</p>
